

科目名	成人看護学演習Ⅱ（急性） Adult Nursing SeminarⅡ		担当教員 (研究室番号)	玉田 章 (307) 脇坂 浩 (306) 長谷川 智之 (302)		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目	選択 区分	領域 必修	単位数 (時間)	3(45)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
科目 目的	一次・二次救命処置の理論的背景を理解し、学内演習を通じて高度な看護実践能力を養成する。また、自己の研究疑問や関心またはテーマに関連する文献検討を踏まえて研究課題を明確にし、研究計画書の作成につなげる。										
到達 目標	・一次、二次救命処置についての理論的背景を理解し、実践することができる。 ・危機的状況にある人や急性期疾患看護に関する文献の検討から、自己の研究課題を明確にすることができる。 ・自己の研究計画書を作成し、実行可能なレベルまで洗練することができる。										
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション (60%)、レポート (40%)										
教科書	特に指定しない。										
参考書等	AHA心肺蘇生と救急心血管治療のためのガイドラインアップデート2015, シナジー, 2016.										
受講者への メッセージ											
備考	2回続きの時間割構成とする。										
回	学習項目			学習内容				主担当 教 員	授業 方法		
1回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス			AHAガイドラインのこれまでの変遷やガイドラインが示す心肺蘇生における「エビデンスレベル」およびガイドライン2015による「心肺蘇生の概要」を詳読し、ガイドライン2015の特徴を学ぶ。				玉田	演習		
2回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス			AHAガイドラインのこれまでの変遷やガイドラインが示す心肺蘇生における「エビデンスレベル」およびガイドライン2015による「心肺蘇生の概要」を詳読し、ガイドライン2015の特徴を学ぶ。				玉田	演習		
3回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス			ガイドライン2015に示される成人の一次救命処置およびAED等の電気的治療の方法を詳読し、その具体的方法を検討する。				玉田	演習		
4回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス			ガイドライン2015に示される成人の一次救命処置およびAED等の電気的治療の方法を詳読し、その具体的方法を検討する。				玉田	演習		
5回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス			ガイドライン2015に示される成人の一次救命処置をレザシアン人形を用いて実践し、その具体的方法を習得する。				玉田	演習		
6回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス			ガイドライン2015に示される成人の一次救命処置をレザシアン人形を用いて実践し、その具体的方法を習得する。				玉田	演習		
7回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス			ガイドライン2015に示される二次救命処置を詳読し、その具体的方法を検討する。				玉田	演習		
8回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス			ガイドライン2015に示される二次救命処置を詳読し、その具体的方法を検討する。				玉田	演習		
9回	応急処置について			ガイドライン2015に示される応急処置を詳読し、その具体的方法を検討する。 (次回課題：危機的状況にある患者への全人的ケアとは)				長谷川	演習		
10回	応急処置について			危機的状況にある患者への全人的ケアとは何か検討する。				長谷川	演習		
11回	研究計画報告①			自己の研究計画を発表し、他者からの意見を計画にフィードバックする。				玉田他	演習		
12回	研究計画報告①			自己の研究計画を発表し、他者からの意見を計画にフィードバックする。				玉田他	演習		
13回	危機的状況にある患者への全人的ケア			生命の危機的状態にある患者とその家族に対する援助方法を具体的に検討する。 (次回課題：急性期あるいは術後のせん妄について)				玉田	演習		
14回	危機的状況にある患者への全人的ケア			生命の危機的状態にある患者とその家族に対する援助方法を具体的に検討する。 (次回課題：急性期あるいは術後のせん妄について)				玉田	演習		
15回	成人急性領域の研究動向と研究アプローチ①			自己の研究テーマに関連する看護文献を抄読する。				玉田他	演習		
16回	成人急性領域の研究動向と研究アプローチ①			自己の研究テーマに関連する看護文献を抄読する。				玉田他	演習		
17回	研究計画報告②			自己の研究計画を発表し、他者からの意見を計画にフィードバックする。				玉田他	演習		

回	学習項目	学習内容	主担当 教 員	授業 方法
18回	研究計画報告②	自己の研究計画を発表し、他者からの意見を計画にフィードバックする。	玉田他	演習
19回	せん妄のアセスメントと看護	術後などに発症するせん妄の判断と看護援助を具体的に検討する。	脇坂	演習
20回	せん妄のアセスメントと看護	術後などに発症するせん妄の判断と看護援助を具体的に検討する。	脇坂	演習
21回	成人急性領域の研究動向と研究アプローチ②	自己の研究テーマに関連する看護文献を抄読する。	玉田他	演習
22回	成人急性領域の研究動向と研究アプローチ②	自己の研究テーマに関連する看護文献を抄読する。	玉田他	演習
23回	研究計画報告③	自己の研究計画を発表し、他者からの意見を計画にフィードバックし、最終的な研究計画書の完成につなげる。	玉田他	演習